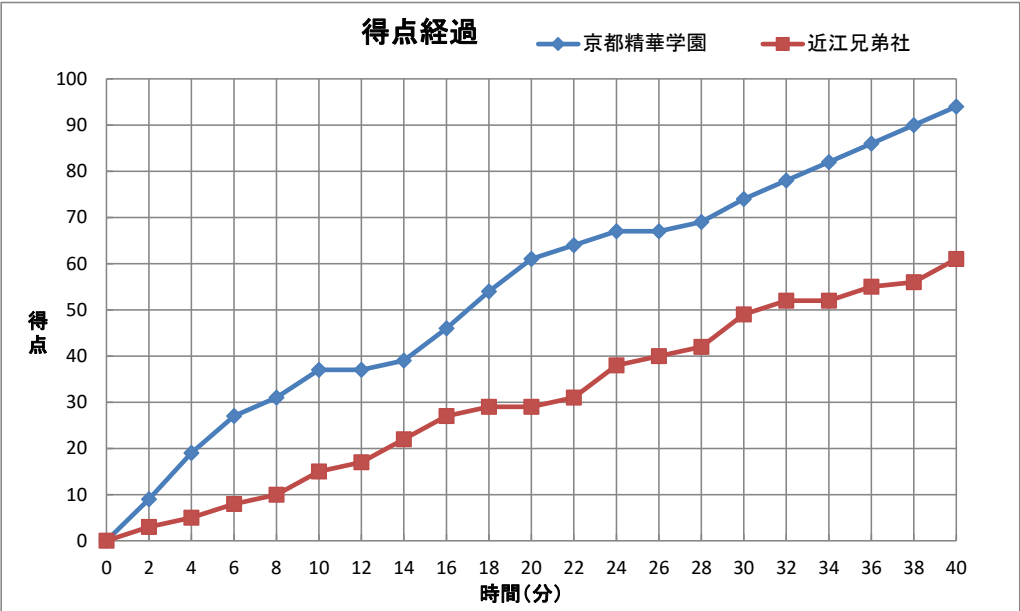




第72回近畿高等学校バスケットボール大会

個人トータル表

女子							令和7年6月21日				15:20 開始			
準々決勝							グリーンアリーナ神戸				C			
◎ 京都精華学園 94							371st15 242nd14 133rd20 204th12				61 近江兄弟社			
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	
* 4	坂口 美果	2	0	1	0	1	* 4	宮崎 璃心	5	1	1	0	3	
* 5	金谷 悠加	2	0	1	0	0	* 5	澤井 柚奈	6	0	2	2	2	
* 6	石渡 セリーナ	8	0	4	0	1	* 6	相馬 ほのか	12	1	2	5	2	
7	太田 楓	-	-	-	-	-	* 7	田中 あかり	15	1	5	2	3	
8	十倉 陽美	-	-	-	-	-	* 8	平野 結菜	2	0	1	0	0	
9	五味 桜愛	8	0	3	2	2	9	久木 あすか	3	1	0	0	2	
10	山岸 穂乃	2	0	0	2	0	10	川崎 侑里	4	0	1	2	1	
11	小松 颯佳	5	0	2	1	1	11	西田 理紗	-	-	-	-	-	
12	谷 彩南	6	2	0	0	0	12	加藤 郁	-	-	-	-	-	
13	満生 小珀	8	0	3	2	4	13	坂元 穂花	-	-	-	-	-	
* 14	吉田 ひかり	8	0	4	0	0	14	今石 紗弥加	-	-	-	-	-	
* 15	ンガルラ ムクナ リヤ	29	0	14	1	0	15	片山 侑子	10	2	2	0	1	
16	石井 日菜	4	0	2	0	2	16	大工谷 真奈	2	0	0	2	0	
17	高山 留里那	2	0	0	2	1	17	大西 心春	-	-	-	-	-	
18	フェリックス チヂマ クララ	10	0	5	0	1	18	青山 流音	2	0	1	0	0	
コーチ	山本 綱義						コーチ	平川 清士						
Aコーチ	豊田 薫						Aコーチ	杉田 信也						
合 計		94	2	39	10	13	合 計		61	6	15	13	14	
クルーチーフ: 河 崎 亮 介														
1stアンパイア: 榎木谷 道 子							2stアンパイア: 奥 村 楓 人							



TO	1・2Q		3・4Q			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	31:45	:	:	:	:	:	:
TeamB	3:08	14:06	26:01	34:09	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

【第1Q】
両チームともハーフコートマンツーマンで開始。序盤から、京都精華が#15ンガルラと#6石渡のハイロープレー、#5金谷と#15ンガルラの2on2などで得点を重ねて主導権を握る。対する近江兄弟社は、果敢にインサイドにドライブで切り込むが、京都精華の高さに阻まれ苦戦を強いられる。京都精華は#6石渡が周囲とうまく合わせてオフェンスのリズムを作り、京都精華37-15近江兄弟社で第1Qを終えた。

【第2Q】
#7田中の素早いジャンプシュート、#15片山の3Pシュートで粘る近江兄弟社だが、なかなかシュートが決まらず苦戦を強いられる。高さで勝る京都精華は#9石綿、#15ンガルラがリバウンドを支配し、そこから素早いパス回しで得点を重ねリードを広げ、京都精華61-29近江兄弟社で第2Qを終えた。

【第3Q】
近江兄弟社は、京都精華のインサイドに対してディフェンスの寄りを厳しくすることでミスを誘い、そこから速いタッチのパスで速攻を連続で決めるなど得点を重ねて追いつがる。京都精華の厳しいディフェンスに対して、近江兄弟社はドライブから絶妙なパスを通すものの、最後のシュートが決まらず苦しい展開が続く、京都精華74-49近江兄弟社で第3Qを終えた。

【第4Q】
近江兄弟社は#4宮崎の3Pシュート、ドライブからの合わせで得点を狙う。対する京都精華はリバウンドを支配し、素早い展開から得点を重ね終始リードを奪った。最後まで諦めずゴールを狙う近江兄弟社の粘りを京都精華が振り切り、94-61で勝利した。

戦評: 寺西 友理 記録: 県立明石高等学校